

目 次

第1章	不動産特定共同事業法の意義	
I.	不動産特定共同事業法の概要	… 1 頁
1.	法成立の経緯	… 1 頁
2.	事業法の概要	… 2 頁
II.	最近の動向	… 5 頁
資 料	— 不動産特定共同事業法条文	… 6 頁
	不動産特定共同事業法施行令条文	… 13 頁
	不動産特定共同事業法施行規則条文	… 16 頁
第2章	不動産特定共同事業法と鑑定評価	
I.	米国の不動産投資(ファイナンス)スキームに見るセキュリティ化	… 41 頁
1.	多様化が進む不動産投資(ファイナンス)形態	… 41 頁
2.	プロスペクタス(投資目論見書)に見るディスクロージャーと投資家保護の例	… 41 頁
II.	不動産特定共同事業法に見る投資家保護	… 43 頁
1.	不動産特定共同事業法に見る投資家保護の規定例	… 43 頁
2.	問題点	… 43 頁
III.	不動産特定共同事業法の実効性担保に向けての提言と、今後の検討課題	… 44 頁
1.	ディスクロージャーの徹底	… 44 頁
2.	開示事項の第三者チェック	… 45 頁
3.	格付	… 45 頁
資 料	— 米国における主要な不動産投資形態	… 46 頁
	不動産シテュレーション協議会「情報開示に関するルール」	… 48 頁
第3章	事業シュミレーション	
I.	大規模SC開発	… 56 頁
1.	SCの概要及び事業収支計算の前提	… 56 頁
2.	計算結果の検討	… 57 頁
資 料	— 長期収支計算表	… 60 頁
II.	都市型リゾート	… 64 頁
1.	TDL収支諸元	… 64 頁
2.	テーマパーク計画収支諸元	… 65 頁
3.	収支計画方針	… 66 頁
4.	結果	… 67 頁
資 料	— 長期収支試算表	… 68 頁
結びにかえて		… 100 頁